会　議　記　録

高松市附属機関等の設置、運営に関する要綱の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会　議　名	第4回大島を未来へつなぐ会
開催日時	令和8年9月2日（水）12時30分～14時20分
開催場所	国立療養所大島青松園大島会館
議　題	(１) 各ハンセン病療養所における将来構想の策定状況について (２) 大島青松園将来構想・永続化の中間とりまとめ（案）について (３) 国の考えるハンセン病療養所の永続化の方向性について (４) その他
公開の区分	■　公開　　□　一部公開　　□　非公開
上記理由	
出席委員（18名）	特別参与、委員： 北川特別参与、池内委員代理氏家様、岡野委員、筧委員、神谷委員、金委員、近藤委員、酒井委員、笹川委員、沢委員、髙橋委員、都谷委員、野村委員、平田委員、森委員 オブザーバー： 田村氏、永岡氏、高原氏、柳堀氏（厚生労働省医政局医療経営支援課）、岩倉氏（同省健康・生活衛生局難病対策課）
傍聴者	5人（定員10人）
担当課及び連絡先	政策課　839-2135

会議の経過及び結果
（１）各ハンセン病療養所における将来構想の策定状況について 配布資料「各ハンセン病療養所における将来構想の策定状況について」に沿って、事務局より説明を行った。 **（2）大島青松園将来構想・永続化の中間とりまとめ（案）について** 配布資料「大島青松園将来構想・永続化の中間とりまとめ（案）について」に沿って、事務局より説明を行った。

（委員）
大島の目指す方向性を皆さんが認識できるような理念を前面に押し出すのがよいのではないか。
（委員）
診療所の一般開放の検討で、リハビリ施設としての開放に加えて口腔ケアも含めて考えてみてはどうか。
（委員）
入所者がいなくなると国が診療所の運営はしない方針であるため、リハビリ病院などの誘致は難しいと考えている。
（委員）
入所者が外部の医療機関に入院した時や買い物する時には付添が必要であり、スタッフの充実が必要となる。
（委員）
大島の周辺にある他の島とゆるやかにつながり、支え合うことも大事なことであると考えている。
（委員）
多くの人が大島に来てくれているが、瀬戸内国際芸術祭の会期外では芸術祭作品が見られないのはもったいないと感じる。育てていた野菜や果物が暑さの影響もあり今年枯れてしまった。
（委員）
宗教施設について、現在は霊交会キリスト教会のみ歴史的建造物として保存される方針であるが、面で考えて宗教エリアとして残せないだろうか。文化財登録については国の登録有形文化財の前に、市や県の指定文化財から検討してはどうかと考えている。
（委員）
他のハンセン病療養所の入所者とお話していると、将来構想ができていても入所者がいなくなった後に納骨堂の供養は誰がしてくれるのかなど不安に思っている。
（委員）
将来構想が策定された後、国や県、市だけでは永続化に向けて推進していくことはできないだろう。こえび隊など「民」の力が関わっているのが大島の強みであり、それを生かしていきたい。
（委員）
大島は島全体を残したいと考えており、どのような整備を行うべきか考えていきたい。大島での生活を感じることができるエリアは残していきたい。2028 年の瀬戸内国際芸術祭では、大島青松園の将来構想と連動して考えていきたい。
（委員）
先日開催された大島サマースクールに参加した子どもの感想を見たが、とてもいいことを書いてくれて感動した。瀬戸内国際芸術祭で多くの人が来てくれるが建物は修繕されていなかったり、多くの人に大島に来て欲しいが船の人数制限もあったりするなど、国と県・市の考え方に違いがあるのではと感じる。
（委員）

「祈り」という言葉は、どのような意味で捉えられるのか不安を感じる。瀬戸内国際芸術祭では「共感」という言葉を使っている。

（委員）

この会議には、大島にはたくさんの魅力があると考えている人が集まっている。未来に託す言葉になるので、慎重に選んだほうが良い。

（委員）

人権学習だけに頼らない多様なコンテンツをつなぐための器が必要であり、提案いただいた関係団体が集う協議会の設立はその器になるのではないかと考える。

（委員）

将来ビジョンに「共生」の島という言葉を取り入れるのはどうだろうか。

（委員）

大島のビジョンの表現方法、民間活力の結集、将来構想の実現体制、宗教施設の位置づけの４点を今後整理していきたい。

（３）国の考えるハンセン病療養所の永続化の方向性について

配布資料「国の考えるハンセン病療養所の永続化の方向性について」に沿って、事務局より説明を行った。

（委員）

国の考え方にある歴史的建造物や社会交流会館だけでは人は集まらないだろう。どのエリアや建物をどう残して、どう活用していくかを考えていく必要がある。

（４）その他

次回以降の本会の議題について、事務局より説明を行った。

（委員）

現在、ハンセン病療養所を永続化するためにハンセン病問題基本法の改正を求める署名を行っておりますので、御協力をお願いしたい。

（閉会）